

令和6年度 白山市における森林環境譲与税の使途について

| 事業名 | 事業総額（千円） | | | 事業内容 | 実績 | 税導入の効果 |
|------------------------|-----------|-------------------------------------|------------------------|--|---|---|
| | (A) + (B) | (A) うち 令和6年度の 森林環境譲与税 (千円) | (B) うち 他の財源 (千円) | | | |
| 意向調査業務 (広瀬町) | 1,397 | 1,397 | | 森林経営管理法に基づき、森林所有者への意向調査を民間事業者に委託。 | 意向調査実施面積 76.32ha | <p>【ワンフリーズ】</p> <p>森林環境譲与税活用により、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林経営管理法に基づく意向調査、境界明確化、経営管理権集積計画作成を継続して行った。また、経営管理権集積計画に基づく森林整備を実施した。 ・電線等の重要性の高いインフラ施設付近の立木の事前伐採を行った。 ・林地台帳に附属する地図（鳥越地域）を作成することで、スムーズな情報提供に寄与するとともに、森林整備の基礎資料として活用できるようにした。 ・白山市産材の普及啓発のために、市産材を使用した鉛筆を作製・購入し、市内小学校新入生への配布を行った。 ・普及啓発として、市内保育施設・学校施設に対し、木工教室を通じた木工講座や市民を対象としたバスツアーを実施した。 ・人材育成の一環として、大学の講義内にて林業体験を含めたワークショップを実施した。また、市内林業事業体の高性能林業機械のレンタル費用を一部助成することで、作業員の労働強度の軽減及び事業体の安定かつ持続的な経営支援を図った。 ・白山市森林環境譲与税活用推進委員会を開催し、今後の森林環境譲与税の使途の方向性について協議を行った。 <p>森林環境譲与税を用いた業務等を迅速にすすめるため、専門知識を持った地域林政アドバイザーを会計年度職員として雇用し、業務に当たった。</p> |
| 境界明確化業務 (河内町中直海) | 4,510 | 4,510 | | 森林経営管理法に基づく森林所有者への経営管理権集積計画作成に係る境界の明確化を民間事業者に委託。 | 境界明確化実施面積 35.69ha | |
| 経営管理権集積計画作成業務 (八幡町) | 3,014 | 3,014 | | 森林経営管理法に基づき、森林所有者ごとの経営管理権集積計画作成及び同意取得を民間事業者に委託。 | 集積計画作成面積 42.06ha | |
| 経営管理権集積計画作成業務 (白峰) | 1,072 | 1,072 | | 森林経営管理法に基づき、森林所有者ごとの経営管理権集積計画作成及び同意取得を民間事業者に委託。 | 集積計画作成面積 15.41ha | |
| 森林整備 (市経営管理事業 小柳町) | 1,419 | 1,419 | | 森林経営管理法に基づき、市経営管理事業による間伐を民間事業者に委託。 | 市経営管理事業による間伐 2.57ha | |
| 森林整備 (市経営管理事業 野地町) | 1,014 | 1,014 | | 森林経営管理法に基づき、市経営管理事業による間伐を民間事業者に委託。 | 市経営管理事業による間伐 1.04ha | |
| 森林整備 (市経営管理事業 白峰) | 17,930 | 17,930 | | 森林経営管理法に基づき、市経営管理事業による間伐を民間事業者に委託。 | 市経営管理事業による間伐 15.41ha | |
| 重要インフラ施設周辺森林整備 | 2,740 | 1,485 | 1,255 | 電線等のインフラ施設周辺の森林を対象に樹木の事前伐採を民間事業者に委託。 | 2か所で実施 | |
| 石川県森林クラウドシステム林地台帳地番図作成 | 10,670 | 10,670 | | 森林法に則り、林地台帳に附属した地図の作成を民間事業者に委託。 | 13,000筆分（鳥越地域）の地番図作成、クラウドシステムへのセットアップ | |
| 普及啓発物品購入 (市産材鉛筆) | 2,495 | 2,495 | | 白山市産材（スギ）を利用した鉛筆を作製・購入し、配布。 | 白山市産材鉛筆 1,100ダース作成・購入 市内小学校新入生に配布 | |
| 木工講座業務委託 | 1,804 | 1,804 | | 市内保育施設・学校施設に対し、木工教室等を通じた木工講座の実施を民間事業者に委託。 | 8施設にて計9回実施 | <p>災害による倒木や枝葉の干涉による、重要性の高いインフラ施設への被害発生を未然防止するため、危険度が高いと判断された箇所での立木について事前伐採を行った。</p> <p>林地台帳に附属する地図の作成を令和5年度より5か年計画で開始し、初年度の鶴来地域に続き、令和6年度には鳥越地域からなる13,000筆について整理を行った。これらについてはクラウドシステムへの搭載が完了しており、以降の森林整備に寄与するとともに、森林所有者への情報提供に活用する予定である。</p> <p>市産材のスギを利用した鉛筆は1,100ダースを作成・購入し、市内小学校の新入生に配布した。</p> <p>市内保育施設・学校施設での木工教室等を通じた木工講座は8施設にて計9回実施した。市民向けの森林体験ツアーは親子対象と一般対象のものを各1回実施し、森林保全の重要性や市産材が持つ魅力を啓発し、利用価値の普及に繋げた。</p> <p>大学生を対象としたワークショップ等を開催し、白山市の森林について関心を高め、林業に関係する人材を増加に繋げた。</p> <p>また、高性能林業機械レンタル補助金を今年度から開始し（申請1件）、林業機械の使用に対するハードルを下げることで、林業事業者及び林業事業者への支援に繋げた。</p> <p>白山市森林環境譲与税活用推進検討会を計2回開催し、今後の森林環境譲与税の使途等について、市民・林業関係者等の幅広い意見を聴取し、有効な活用方法を検討した。</p> |
| 森林の恩恵を知るための体験ツアー委託 | 1,430 | 1,430 | | 市民に対し、森林の働きや適切な管理の重要性を啓蒙するツアー実施を民間事業者に委託。 | 計2回実施、計56名参加 | |
| 大学生を対象としたワークショップ等委託 | 946 | 946 | | 林業の担い手不足に対し、林業に対する関心を高めるため、大学生を対象としたワークショップの開催を民間事業者に委託。 | 計5回実施（大学講義内） | |
| 高性能林業機械レンタル補助金 | 300 | 300 | | 市内の林業事業者が市内山林で施業を行うために高性能林業機械をレンタルした場合において、費用の一部を助成 | 1件（ハーベスタ） | |
| 白山市森林環境譲与税活用推進委員会 | 68 | 68 | | 森林環境譲与税について、市民・林業関係者等の幅広い意見を聴取し、有効な活用方法を検討、審議。 | 計2回実施 | |
| その他事務費 (消耗品費) | 37 | 37 | | 森林整備等に必要となる物品を購入。 | 外付け記憶媒体 1個購入 | |
| 会計年度職員人件費 | 2,757 | 2,743 | 14 | 地域林政アドバイザーを会計年度職員として雇用。 | | |
| 森林環境譲与税基金取崩し | △ 2,767 | | △ 2,767 | 過去に森林整備等のために備えた積立の取崩し。 | | 不足額は令和4年度までに積立を行っていた基金から取り崩した。 |

※千円未満四捨五入